**2020年度（第7回）野中賞（研究表彰）公募のお知らせ**

日本精神障害者リハビリテーション学会

研究・実践委員会（野中賞選考委員会）　安西信雄、安保寛明、池淵恵美

　2020年度の精リハ学会名古屋大会は新型コロナのため1年延期になりましたが、野中賞につきましては、本年5月21日の理事会で審議の結果、例年通りに選考を行うことになりました。これは、大勢が集まることについては慎重にならざるを得ないが、学会員の期待に応えるためにもそれ以外の学会活動はできるだけ通常通り行うことが望ましいという考えによるものです。

　研究・実践委員会の構成は、安西信雄、安保寛明、池淵恵美の各理事です。野中賞選考委員会は3名の研究・実践委員会担当理事と後藤雅博理事、吉田光爾理事、大川浩子委員の６人で構成されます。

　野中賞は、ご承知の通り、野中猛前会長の精神障害者リハビリテーションの発展と本学会への多大な貢献を歴史に刻み、この領域における今後の研究発展の礎とすることを目的として2014年度から開始しているものです。第7回にあたる今年度の野中賞選考は下記の要項で行いますので積極的なご応募をお願いします。

**2020年度 野中賞（研究表彰）選考手順と応募要項**

１．選考の対象

　　(1) 精神障害とリハビリテーション誌（第23巻1～2号）に掲載された原著またはそれに相当する論文（自薦・他薦不要）。

　 (2) 本学会会員が主著者として他誌（精神障害とリハビリテーション誌以外の学術雑誌）に投稿し2019年1月1日から12月31日の間に原著として掲載された論文（和文、英文を問わない）で、内容が精神障害者リハビリテーションの発展に資するものであり、下記の期日までに所定の手続きにより、野中賞選考対象として自薦または他薦による応募があ　 　　ったもの。なお、論文は他誌の査読を受けたものであること、他学会等から既に賞を受けたものでないこと、他薦については主著者が選考対象となることに同意していることが必要です。

　　(3) 受賞候補者は、候補論文の筆頭著者であり、本学会会員歴が２年以上であることが条件となります。過去の受賞者が筆頭著者の論文は選考対象となりません。

２．募集期間

　　　2020年7月14日～8月31日（当日消印有効）

３．応募方法

　　　野中賞（研究表彰）応募用紙に記入し、封筒に「野中賞応募」と朱書のうえ、期日内に下記の応募先に郵送して下さい。なお、郵送による応募と同時に、論文別冊のPDFを下記のメールアドレスに送信してください。

４．応募先

　　　日本精神障害者リハビリテーション学会 事務局

　　　〒115-8650 東京都北区赤羽台1-7-11 東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科

 　　　　　　　 研究室： WELLB HUB-2　20901吉田研究室

　　　　　　　　　FAX：03-5924-2335　　E-mail: japr.jimukyoku@gmail.com

５．選考結果のお知らせ

10月にメールなどでお知らせします。今年度は学会大会は開かれませんので、学会大会での受賞者講演は行えませんが、表彰状と受賞記念品授与の他、ホームページやニューズレターでの受賞者紹介などを検討中です。

**2020年度 野中賞（研究表彰）応募用紙**

１．選考対象として応募する論文について

　著者名（全員を記載）：

　表題：

雑誌名：

　巻号：

　年（西暦）：

２．論文の主な内容と応募する理由

　(1) 主な内容

　(2) 応募する理由

３．応募者　どちらからに〇をしてください[ 1.自薦　2.他薦 ]

　　　　　　他薦の場合、上記の論文の主著者の同意[ 1.得ている　2.得ていない ]

　　　　　（得ていない場合は、選考対象外になります）

 　お名前：

　　ご所属：

　　住所：(〒 　 - )

　　電話：　　　　　　　　　メールアドレス：

　　記入日：2020年　　　月　　　日